



伶楽舎雅楽コンサート no.40

REIGAKUSHA Gagaku Concert no.40

芝 祐靖作品演奏会 その4

Works by Sukeyasu Shiba no.4

芝祐靖復曲 ^{そうろうこだつ} 曹娘禪脱 序・破・禪脱・颯踏
(管絃16名編成、1981年)

芝祐靖作曲 三重奏曲 (箏・篳篥・十七絃、1963年)

芝祐靖作曲 ^{つぶらえ} 円江 (三味線・笙、1994年)

芝祐靖復曲 ^{ちようさじょいん} 長沙女引
(排簫・箏篋・阮咸・大篳篥、1983年)

芝祐靖作曲 ^{しょういん} 招韻 ~いかるがの幻想~ (17名編成、1977年)



客演: 合田真貴子(十七絃)、本條秀慈郎(三味線)



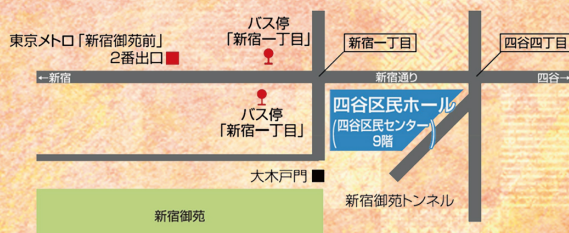
2023 5 | 28 (日) 午後4時開演
(午後3時30分開場)

四谷区民ホール 四谷区民センター9階
東京メトロ丸の内線
新宿御苑前駅下車徒歩6分

チケット 前売3,000円 当日3,500円(全席自由席)

助成: 公益財団法人 NOMURA 野村財団

公益財団法人 朝日新聞文化財団



企画・主催: 伶楽舎

伶 倫 楽 遊

伶楽舎創立者の芝祐靖は、雅楽の演奏のみならず作曲や復曲を多く手がけており、伶楽舎ではこれまで度々自主公演で、幅広い芝祐靖の世界をご紹介します。今回も、編成や曲風など、多岐に渡るプログラムを組みました。

「曹娘禪脱」は源博雅撰の古譜に記載されている廃絶曲ですが、芝によって現行古典様式版と復元楽器版と二種の復元がなされています。今回は古典様式版をお届けします。箏、箏、十七絃による「三重奏曲」はNHKFMで放送初演されたものの、その後殆ど知られず、久しぶりの演奏となります。風俗歌を元にした「円江」は三味線のリサイタルのために書き下ろされた作品で、芝の作品では数少ない三味線を用いる貴重な一曲で、三味線ならではの技巧や音色が生かされ、箏との二重奏で古の風情を歌います。

「長沙女引」は、敦煌莫高窟から発見された琵琶譜の曲を四つの正倉院復元楽器用に構成したもので、復元楽器ならではの柔らかい響きが楽しめる曲です。最後の「招韻～いかるがの幻想～」は現行雅楽器に箏や排簫、鈴、銅拍子などを加えた大編成の曲です。芝家のルーツである奈良、斑鳩の印象から、次第に思いは時空を超え、平城京朱雀大路の賑わいや古の奈良の風情が叙情的に綴られた絵巻物のような大作です。

芝 祐靖 (しばすけやす)

1935年、800年余続く奈良系の伶人の家に生まれ、1984年まで宮内庁楽師をつとめた後、龍笛演奏を中心としたソロ活動に入る。1985年伶楽舎を創立し音楽監督となる。古典雅楽の演奏のほか、現代雅楽、現代邦楽の作曲・演奏を行い、雅楽廃絶曲の復曲も手掛ける。国立劇場の正倉院収蔵楽器復元に参加し、敦煌琵琶譜などの復興にも携わる。ソロ、伶楽舎ほかのアンサンブルで海外公演も多数行う。広く雅楽に親しんでもらえるよう、語り入りの子どものための雅楽作品を創作、自ら学校などでの演奏活動に多く参加した。ニューヨークとワシントンでの作品集「芝祐靖・雅楽の宇宙」公演(2010年)が絶賛を博した。2003年より日本藝術院会員、2009年旭日中綬章、2011年文化功労者、2017年文化勲章、他多数受賞。2019年7月永眠。

客演 合田真貴子 (十七絃)

東京藝術大学卒業。NHK邦楽技能者育成会会修了。NHK邦楽オーディション合格。坂東玉三郎舞踊公演、JAZZや洋楽器との共演を重ねる。現代邦楽作曲家連盟会員。

客演 本條秀慈郎 (三味線)

本條秀太郎に師事。ACCフェロー受給でNY留学、ロンドンウィグモアホールリサイタル。文化庁文化交流使。芸術選奨文部科学大臣新人賞。ケージらも務めたU.C Davis アーティスト・イン・レジデンス。



伶楽舎 (れいがくしゃ)

1985年に発足した雅楽演奏グループ。創立者・芝祐靖。現音楽監督・宮田まゆみ。発足以来、現行の雅楽古典曲だけでなく、廃絶曲の復曲や正倉院楽器の復元演奏、現代作品の演奏にも積極的に取り組み、これまでに湯浅譲二、一柳慧、池田晋一郎、猿谷紀郎、伊左直直など様々な作曲家に新作を委嘱。武満徹「秋庭歌一具」の演奏で2002年中島健蔵音楽賞特別賞受賞。第16回(2016年度)佐治敬三賞、2020年第50回ENEOS音楽賞邦楽部門受賞。他に解説や体験を交えた親しみやすいコンサート、学校での公演なども多く行い、雅楽への理解と普及に努めている。

伊崎善之、石川高、岩亀裕子、北村茉莉子、國本淑恵、小林勝幸、五月女愛、笹本武志、野護元、鈴木絵理、田口和美、武智和子、田中康真、谷内信一、田淵勝彦、角田眞美、東野珠実、中村華子、中村仁美、野田美香、平井裕子、福西賢、三浦礼美、宮田まゆみ、宮丸直子、村岡健一郎、八百谷啓人、八木千暁、荒川明英、中村かほる

チケット発売開始: 3月27日(月)

● 伶楽舎

(枚数、氏名、電話・ファクス番号を明記ください。後ほど確認のご連絡をいたします。)

FAX 03-5269-2011 (伶楽舎)

*ファクスのみの取り扱い(5/26、17:00まで)

Eメール ticket@reigakusha.com (5/26、17:00まで)

● 東京コンサーツ

● オンラインチケットサービス

<http://confetti-web.com/TOKYO-CONCERTS>

● 電話予約(カンフェティチケットセンター)

0120-240-540 (受付時間 平日10:00~18:00オペレーター対応)

● e+(イープラス) <http://eee.eplus.co.jp>

お問合せ ・伶楽舎 info@reigakusha.com

・東京コンサーツ Tel:03-3200-9755 (平日11:00~16:00 土日定休)

一般社団法人 伶楽舎

〒160-0012 新宿区南元町19-2千日谷会堂内

tel&fax: 03-5269-2011

<http://www.reigakusha.com>

<https://www.facebook.com/reigakusha>



これからの伶楽舎主催コンサート

7月22日(土) 子どものための雅楽コンサート 2023(千日谷会堂)

2024年1月 雅楽コンサートno.41 江戸城の雅楽(予定)

伶楽舎公式サイトで情報発信しています。ご確認ください。